



伝統と誇りを未来につなぐ

「60年目の改革」

～もっと深く、もっと究める～



島根県立松江南高等学校 創立60周年記念事業

募金趣意書

謹啓 矢の原会の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より松江南高校の教育活動推進のため、格別のご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、松江南高校は昭和36年4月に矢の原の台地に開校して以来、令和3年度をもって創立60周年を迎えることとなりました。この間、卒業生は2万2千名余を数え、各界に多数の人材を輩出し、社会に多大な貢献を果たしてまいりました。

ご存知のように、県教育委員会は令和3年度入試から、松江市内の通学区を廃止し、市内どこからでも南北東普通科3校の受験が可能としました。通学区に守られていた時代は終わりを告げることになり、まさに松江南高校の魅力化・特色化が求められる時代となりました。

そこで南高は、「県立高校魅力化ビジョン」にもとづき、令和3年度から理数科を発展的に改編し、新たに文理融合型の「探究科学科」を島根県内で初めて設置することになりました。さらに本年4月には、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール(S S H)の指定を受けるなど、「伝統と誇りを未来につなぐ60年目の改革」を進めています。

このたびの創立60周年記念事業として、学校との相談の上、「もっと深く、もっと究める」学びを実現し、「探究科学科」、「S S H」などの教育活動に対応する教育環境の整備を行うこととしました。

つきましては、出費多端の折誠に恐縮に存じますが、趣旨にご理解ご賛同いただき、母校のために愛ある格別のご支援を賜りますよう、伏してお願い申し上げます。

敬具

令和2年10月吉日

島根県立松江南高等学校創立60周年記念事業実行委員会

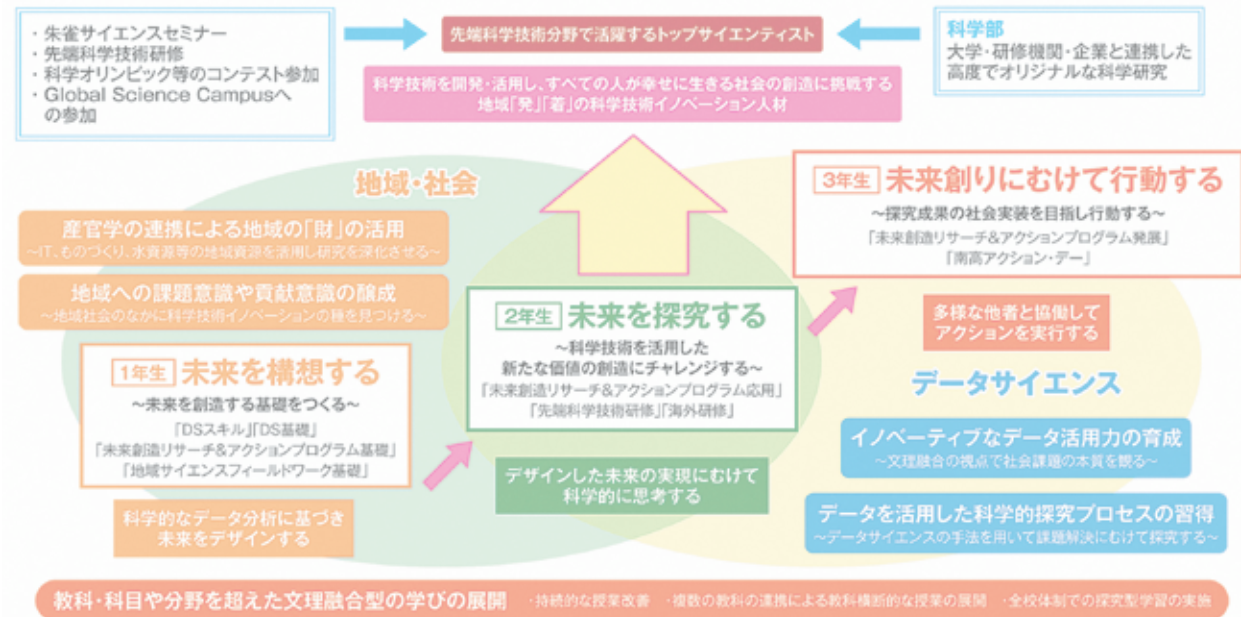
実行委員会会長 矢の原会会長

門脇 浩泰



文部科学省認定 **スーパーサイエンスハイスクール (SSH) に指定されました!**

松江南高校SSHの概要 未来を構想し行動する科学技術系人材育成のためのプログラム開発 ～イノベティブなデータ活用を用いて～



南高60年目の 改革



島根県
初開設!!

探究科学科スタート!!

令和3年
4月

現在の理数科が令和3年度から、探究科学科に生まれ変わります。
理数科がさらにパワーアップした理数科学科とともに、文系分野の学びに重点を置いた人文社会科学科も開設されます。

「探究科学科」では、1年次には全員が共通の科目を学びます。2年次からは、「理数科学科」、「人文社会科学科」のどちらかを選択します。

1年次 **探究科学科**
(定員80名)
両学科で共通の科目を学習

2年次
3年次 **理数科学科**
数学、理科などの理系分野および英語の学習に重点を置く。
人文社会科学科
英語、国語、地歴公民などの文系分野の学習に重点を置く。

次の力を育てます 《何ごとも自分で決める力》《自分の想いを周囲へ伝える力》《一歩踏み出す力》

コア・ラーニング
CORE LEARNING

習得 基本知識や技能を習得し
発展させる学び。

様々な学びの「コア(核)」を習得する教科・科目です。文系・理系にかかわらず基礎となる「学力」や「学ぶ方法」を確実に身につけ、さらに、それらを自在に応用できる力を育てます。

クロス・ラーニング
CROSS LEARNING

活用 教科・科目や分野を超えた
知識を活用する学び。

複数の教科・科目の視点から物事を考えたり、社会や日常生活などの身近なことを学びの対象とします。これまでの枠組みにとらわれることなく、いろいろな立場から物事を考えられる力を育てます。

チャレンジ・ラーニング
CHALLENGE LEARNING

探究 「総合的な探究の時間」
「課題研究」等で探究する学び。

企業や大学と連携して、各分野を対象に、自ら課題を設定し問題解決に挑みます。今までの学びを統合・発展させ、データを使って説明する力、論理的に考え他者にわかりやすく伝える力、計画設計・改善・評価する力等を育てます。

記念事業

「主体的・対話的で深い学び」を実現し、「探究科学科」「SSH」に対応する新たな教育環境を創造します。現在の地歴公民教室、視聴覚室を改修し、ICTを活用した探究学習に対応する新しい教室施設等を整備します。



地歴公民教室（完成イメージ）



視聴覚室（完成イメージ）

創立60周年記念式典・祝賀会

令和3年11月6日(土)

式典 10:00～12:00 松江南高校第一体育館

記念講演 講師 山中敏正氏（筑波大学教授、理数科5期）

祝賀会 13:30～15:30 サンラポーむらくも

在校生のメッセージ



1年理数科 三島 菜摘さん

南高はSSHに指定され、一般的な教科に加えて独自の科目も学んでいます。データを分析・活用することで、社会の課題を解決する方法について考えたりしています。こうした学習は、今後必要になる思考力や物事を多角的に捉える力を養う良い機会だと考えています。

島根県立松江南高等学校創立60周年記念事業実行委員会

会長 矢の原会会長

副会長 PTA会長

副会長 矢の原教育振興会会長

副会長 矢の原教育振興会理事長

副会長 学校長

委員 矢の原会副会長

委員 矢の原会副会長

委員 矢の原会副会長

委員 矢の原会副会長

門脇 浩泰

宍道 正五

井谷 耕造

岡田 正治

津森 敬次

原田美穂子

原田 守

塩飽 真章

小幡 美香

委員 矢の原会副会長

委員 矢の原会監事

委員 東京矢の原会会長

委員 関西矢の原会会長

委員 広島矢の原会会長

委員 PTA副会長

委員 PTA副会長

委員 PTA副会長

経種 崇博

豊島 圭介

木村 泰之

永瀬 丈嗣

周藤 浩司

石松 俊之

中澤 洋介

遠藤 千春

松江南高等学校60周年記念事業 募金のお願い

松江南高校60周年記念事業の趣旨にご賛同いただき、ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

■ 募金目標額 **1,500万円**

■ ご寄附額 1口 **3,000円**（2口以上歓迎）

■ 募集期間 **令和2年10月～令和3年3月末**

■ 募金方法 1 別紙振込用紙の利用

- ・ 振込用紙 ㊤ ゆうちょ銀行
- ・ 振込用紙 ㊦ コンビニエンスストア
- ・ 郵便振替を利用される場合、お近くの郵便局で振込金額をご記入してお振り込み下さい。
- ・ コンビニエンスストアでの払い込みをされる場合、お近くのコンビニエンスストアで3,000円をお振り込み下さい。

※ 2口以上ご協力いただける場合は、郵便振替をご利用下さい。

2 集金

卒業年によっては、記念事業実行委員が直接お声がけして集金を行う場合がございます。

■ 税法上の取り扱いの目安

個人の方… 税務上の特別な取り扱いはありません。

法人の方… 金額により一般寄附金に取り扱える場合があります。専門家にご相談下さい。

事務局 〒690-8519 島根県松江市八雲台1丁目1番1号 島根県立松江南高等学校内
松江南高校創立60周年記念事業実行委員会

TEL 0852-21-6329

FAX 0852-21-1975